

## 第2学年D組 国語科授業案

公開Ⅱ 2D教室  
授業者 森 卓也

### 1 単元 それでも私は生きていく（社会とのつながりを考える）

#### 2 単元の構想

##### (1) 本単元で目指す子どもの姿

「ある風船の落下」を読んだ子どもは、非日常的な設定に驚き、興味をもって作品を読み始める。「空の世界」「地上」「落下」が象徴するものについて追究した子どもは、「空の世界」が実は天国を表していないことに気づき、「人間」という言葉の意味を考え始める。そして、作品に対する自分の思いを仲間と共有した子どもは、自分自身の生き方や社会のあり方について更に深く考えていく

##### (2) 本単元で伸ばしたい力

前単元「ちいさな旅のはじまり」では、旅について書かれたさまざまなエッセイにふれ、旅の文章のよさを追究した。そして、物事をよく観察して詳しく書いたり、自分の思いが伝わるように書いたりすることをおして、表現する力を高めた。

本単元では、現代社会における人間関係のあり方や生き方について描かれた作品を読む。象徴的な作品の設定や表現に着目することで、作品にこめられた作者の思いを捉える力を高めていく。また、仲間の意見や自分たちで調べた情報をもとにして、作品に対する自分の考えを練り上げる力を育てていく。そして、生きる意味を改めて考え、それを自らの言葉でまとめることで、自らの思いを表現する力を高めていく。

##### (3) はたらきかけと「学んだこと」を行動につなげる子どもの姿

単元の導入では、短編小説「ある風船の落下」（西加奈子）を提示する。子どもは、非日常的な設定や展開に驚き、それぞれの言葉の意味や象徴しているものについて明らかにしたいと考える。そして、作品内に多く散りばめられている象徴的な表現をもとに、そこにこめられた作者の思いを明らかにしようと追究を始める。

追究していく中で、子どもは、この作品は非日常的でとっぴな物語ではあるが、社会の抱える問題と強いつながりをもっていることに気づく。そして、根拠となる言葉を具体的に本文中から探し、作品設定の意味や象徴するものについて考え始める。子どもは「空の世界」「地上」「風船病」「落下」「美しい」などの表現がそれぞれ何を表しているのかを明らかにしていく。その際、自問の視点「根拠は確かか」「一般化できるか」を提示する。また、追究内容の掲示や座席表を活用することで、子どもは、自分の追究内容と仲間のものを比較しながら、「空の世界」が何を象徴するかについて追究を進めていく。その結果、作者は「空の世界」を人間関係の煩わしさが無い理想の世界として描くことで、「人間」として生きる意味は何かと訴えていることを理解する。そして、子どもは、作者の考える「人間」という言葉の意味を探りながら、作者のもつ人間観について考えていく。

その過程で、作品中の表現だけでなく、現代社会の抱える問題に目を向け、実際どのような問題があるのか追究する子どもが出てくるであろう。また、作者について興味をもち、インタビュー記事やエッセイ、他作品などから、作者の意識を探る子どもも出てくるであろう。それらの子どもの意見を学級全体で共有することで、現代社会の問題だけでなく、人間にとって普遍的な問題を描く作者の思いが明らかになる。そして、子どもは、まちがった価値観に縛られず、自分や他人の本当のよさを認め、何があっても恐れず生きていくことが大切だという作者の思いへと迫っていく。

象徴的な設定や表現の効果を読み取り、作品から伝わってくるものを捉えることで、生きる意味や人間としての生き方について考えた子どもは、生活の中で、さまざまな文章や人と出会いながら、更に、自分の生き方を模索していく。

3 前時までの追究

○「落下」は何を表しているのだろうか

教 卓

人と関わりたくない人が、もう一度やり直してみようとする 34 ON	「落下」とは、人と信じ合うこと。「地上」で人と支え合って生きるようになったことを「落下」と表現。人と支え合って生きるのはすばらしい 29 HY	「落下」は、現実と向き合うことを表している。逃げ場所である天国から「地上」に戻って、現実と向き合って生きていく 22 IY	「空の世界」は、人に戻るチャンスがある場所。人との関係をもう一度もちたくなる。「落下」とは、「人間」に戻っている最中のことである 15 Nka	「空の世界」の住人が、「人間」の感情を受け入れること。感情の重さとともに「重力」を受け入れた。誰かを信じることはとてもすばらしい 8 Tme	前時まで欠席 1 KS
「人間の欲求」を捨てて、風船になる道より地上に戻る道を選ぶということ。「人間の欲求」と「地上の欲求」の違いがわからない 35 SK	上の「地上」と、下の「地上」がある。それぞれの世界に、いるための条件がある 30 AK	自分の強い意志で「人間」として生きていくことを表している 23 MY	エラにとって「人間」の感情を捨てなければならぬこと。「人間の涙」から、エラが人間の感情をもったことがわかる 16 YT	「落下」は何かの崩壊を表している 9 Kaa	「地上」が嫌になった人が上に行ってしまう。それでも、「地上」で生きていこうとする人が落下する 2 MaA
現実から目を背けることが空の世界に居続けられる条件である 36 TAY	「落下」とは、人と人が向き合うことである 31 OW	「落下」には、人を信じて、何かを求める幸せを思い出すこと。「地上」と「空の世界」をつなぐ役割を果たしている 24 OY	人と人との関わりができて、「地上」で生きていけるようになったら、「地上」に戻ることができる。「地上」で生きていくかの確認 17 KUY	心と心がふれあった結果である。「空の世界」で今まで落下した人はいない。大切なものを失う場所で、大切なものに気づいた 10 NH	また「人間に戻りたい」と思った者たちの心が通い合うと戻る。がんばろうと決意しているから、地上でもなんとか気力でやっつけている 3 MaT
「手を取り合っ」というキーワードが「落下」に大きく関わっている。自分に素直になり正面からぶつかりわかれ合うことで生きる目的を得る 37 ONM	真の人間の誕生。絶望から立ち直った人々が「真の人間」である。風船になろうとしている人間も「地上」への思いがある 32 NS	人を信じることでできた人だけが落下できる。「地上」で生きるが決めた人だけが落下できる 25 ImY	前時まで欠席 18 OM	もう一度人と関わり合うこと。この作品は、決められた価値観にもあらがって、自分の信念を貫き通すことが大切だと言っている 11 Kay	信じることの大切さを象徴している。人間を大切な存在だと感じることも。エラにとっても、「空の世界」は「天国」ではない 4 BN

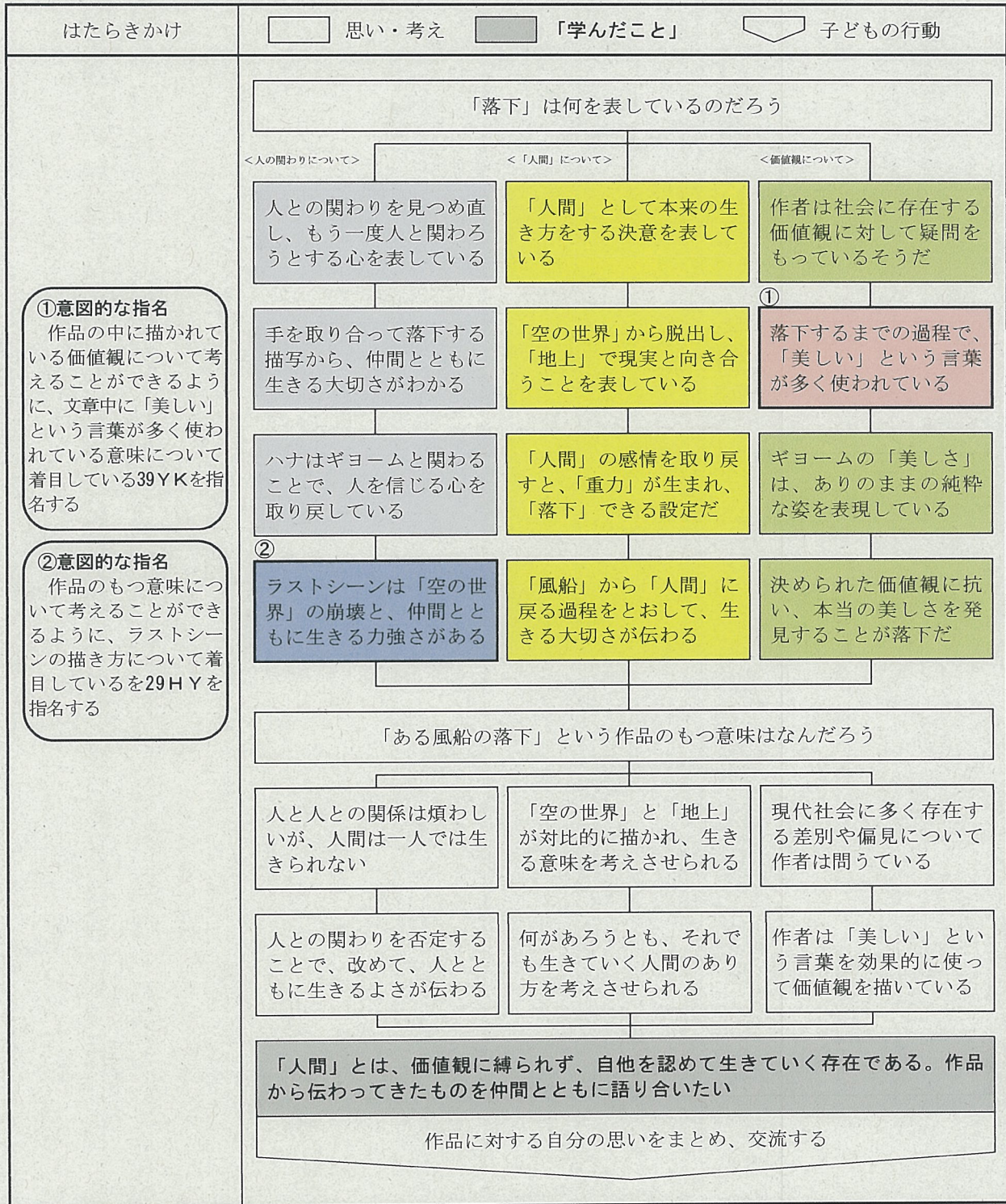
38 IM 価値観が固定された社会から逃げた人たちが、「地上」で生きられる資格のようなものを得ること	33 SY ハナとギョームが「地上」に戻ることができたということと落下することと他の人に知らせている	26 Tmi 自分をもって誰かに寄り添おうとすることを教えてくれるのが風船病。「落下」は、それに気づいた者に与えられる試練である	19 KK 「落下」は人間らしさがある人に起きるごく普通のこと。人とのつながりの怖さを忘れた人に起きる	12 TuM 「人間」になることを選んだということ。誰ともつながれない世界を経験したことと、「地上」で、人とつながることができる	5 MR 「空の世界」で、死ぬまでのラストを考えている。普通の世界に戻りたいと思う人もいる
39 YK ハナとギョームが「落下」するまでの過程で「美しい」という言葉が多く使われている。ギョームの「美しい」は、純粋でありのままだということである		27 SA 人を信じたり、心を寄り添わせようとすると、重力が発生する。ハナはギョームの笑顔に「感情」を感じた。人と信じ合えることを取り戻して落下した	20 ItJ 「落下」は人と人とのつながりがわかり、人間本来の生き方ができることを表す。「空の世界」で、人と人とのつながりがなかったから	13 KSu 現実から逃げて、理想の世界である「空の世界」へ行った人が、もう一度、人と関わりたいと思って決意すること	6 IsJ 「重さ」「重力」という言葉が作品の中によく出てくる。「価値観」についても何か言おうとしているハナはギョームが美しいことに気づき、人と関わることの重さがわかった
		28 TA 「落下」は、人と関わらない世界から脱出することを表している	21 NS 「落下」は、自分の弱さに打ち克つことを表している。「空の世界」はチャンスを与える場所。ハナとギョームは自分の弱さに勝ったので落下した	14 SR ハナはギョームの人間らしい感情にひかれていった。エラは二人の関係を断ち切ろうとしたが、最後はエラ自身が「人間の涙」を流したのなぜだろう	7 NK 「地上」から逃げたことで、その結果、空の世界での生活をとおして、また「地上」に戻りたいという気持ちから「落下」した

- 人と人との関わりについて
- 「人間」としての生き方について
- 価値観について

#### 4 本時の構想 (13/16)

子どもは、「ある風船の落下」(西加奈子)に出会い、非日常的な設定や象徴的な表現に着目して、作品の中に隠されている社会問題や、作者の来歴、他作品とをつなげながら、追究を行ってきた。

本時では、「空の世界」から「地上」へ「落下」という設定の意味について考えていく。初めに、ハナやギョーム、エラの関係から、人との関わりという視点で「落下」を捉える意見が出てくる。また、「風船」の描写と比較しながら「人間」という言葉の意味について考えている意見も出てくる。それぞれの意見が出てきたところで、作品中の「美しい」という言葉に着目している39YKを指名する。「美しい」という言葉の意味について意見が交わされた後で、ラストシーンに着目している29HYを指名する。その発言をきっかけに、作品のもつ意味について考えた子どもは、作品の設定や表現の効果、社会とのつながりについて、根拠をもって思いを伝え始める。そして、作品に対する自分の思いを言葉にしていく。



主なはたらきかけ	<input type="checkbox"/> 思い・考え <input checked="" type="checkbox"/> 「学んだこと」 <input type="checkbox"/> 子どもの行動	国語科で重視する力
<p>○認識を揺さぶる提示 自分らしい生き方について考えることができるように、短編小説「ある風船の落下」(西加奈子)を提示する</p>	<p>目に見える物事や自分の思いを言葉で表現することは大切だ    他人と上手にコミュニケーションをとることは大切だけれど難しい</p> <p>「ある風船の落下」は、とても不思議な物語だ 1時～2時</p> <p>「空の世界」と「地上」が対比的に何かを象徴している    人間関係における距離感の難しさを表現しようとしている話だ    「風船病」が何を象徴しているのか知りたい</p>	<p>☆捉える力 ・作品の構成や象徴的な表現に着目しながら、作品が表しているものについて考える</p>
<p>○自問の視点の提示 作品に描かれている世界や、象徴的な表現についての考えを深めることができるように、「根拠は確かか」「一般化できるか」という視点を示す</p>	<p>この作品には、非日常的な設定や象徴的な表現が多く存在している。「空の世界」は、何を表しているのだろうか</p> <p>作品の設定が象徴するものを考える 3時～7時</p> <p>「地上」は生きる実感を得にくい現実世界を描いている    「空の世界」を現実のつらさを除いた理想の世界として描いている    風船病は、現代社会に生きる人々のつらさを具現化している</p>	<p>☆練り上げる力 ・作品に描かれている以下の設定について、仲間と意見交流しながら、自分の考えを再構築する</p> <p>①空の世界 ②地上 ③落下 ④風船病 ⑤美しさ ⑥多様な国籍 ⑦人間</p>
<p>○仲間の考えを示す 作品の設定が象徴するものについて共有することができるように、追究内容を掲示したり、座席表を配付したりする</p>	<p>「重力」という言葉から人間関係の難しさが読み取れる    理想として描くことで、現代社会の人間関係について訴えている    完全に風船になった人は、「人間」として美しいものではない</p> <p>「空の世界」を人間関係の煩わしさが無い理想として描くことで、「人間」として生きる意味を訴えている。本作品がもつ意味はなんだろう</p> <p>「人間」が象徴する意味を捉え、作品の意味について考える 8時～13時 (本時13)</p>	<p>☆練り上げる力 ・作品の背景にある以下の点を踏まえ、作品についての自分の考えを再構築する</p> <p>①社会問題 ②作者の来歴 ③作者の他作品</p>
<p>○見通しをもつための提示 作品のもつ意味について深く考えることができるように、「価値観」について語る西加奈子のインタビュー記事を提示する</p>	<p>「人間」らしい生き方とは傷つくことを恐れず生きることだ    ギョームの見せるありのままの姿こそが、本当の「美しさ」である    人種差別や偏見など社会には多くのまちがった価値観がある</p> <p>本当の自分を認めて「地上」で力強く生きることが大切だ    決められた価値観に縛られず、真実を見ることが「人間」である    作者は現代社会の問題だけでなく普遍的な問題を訴えている</p>	<p>☆表現する力 ・作品のもつ意味や作品に対する自分の考えについて、現代社会のあり方や生き方とつなげながら、自分の考えをまとめる</p>
<p>○仲間の考えを示す 作品についての自分の考えを仲間と共有できるように、追究内容を掲示したり、座席表を配付したりする</p>	<p>「人間」とは、価値観に縛られず、自他を認めて生きていく存在である。作品から伝わってきたものを仲間とともに語り合いたい</p> <p>作品に対する自分の思いをまとめ、交流する 14時～16時</p> <p>ハナの心の変化から、現実と向き合う勇氣について考えた    「地上」への「落下」という設定から、人の生き方について考えた    価値観と視点は現代社会にも通じ、自分自身を見つめ直せた</p> <p>象徴的な表現から作者の思いを捉えることで、生きることの意味について考えることができた。自己の価値を認め、力強く生きていきたい</p>	<p>☆表現する力 ・作品のもつ意味や作品に対する自分の考えについて、現代社会のあり方や生き方とつなげながら、自分の考えをまとめる</p>
	<p>自らの生き方や社会のあり方について考えていく</p> <p>自分の思いや考えを言葉で表現し、積極的に発信していきたい    さまざまな問題に負けずに、「人間」として生きていきたい</p>	

# 三河教育研究会 指導案掲載承諾書

指導案作成者	勤務校名	国立大学法人 愛知教育大学附属岡崎中学校													
	ふりがな	もり      たく や													
	氏 名	森          卓 也													
指導案に関する情報	単 元 名	<p style="text-align: center;">「いのちが語り始めるとき」</p> <p>※「単元名」－サブタイトル－（学習指導要領上の内容等）                      〈例〉「沸騰する東南アジア」－進出する日本企業－（世界の様々な地域）</p>													
	校 種	<input type="checkbox"/> 小学校 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> その他													
	学 年	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年 <input type="checkbox"/> 5年 <input type="checkbox"/> 6年 <input type="checkbox"/> 特別支援 ※当てはまるものすべてに✓を入れてください。													
	教 領 科 域	<input checked="" type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 <input type="checkbox"/> 英語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> その他 ※当てはまるものすべてに✓を入れてください。													
	概 要	<p>※単元の概要を100字程度で説明してください。                      〈例〉東南アジアに進出する日本企業を取り扱う。東南アジアに赴任経験がある方や現地大使館への取材をとおして、二国間の協力体制や現地での人材育成の状況を明らかにし、産業の国際的な広がりや国際協力のあり方を追究する。</p>													
	確認事項	<input type="checkbox"/> 本指導案には、個人に関する情報は記載されていません。 ※生徒や児童などの個人に関する情報は、削除した上で、✓を入れてください。													

三河教育研究会 会長 様

以上のように三河教育研究会のホームページに掲載することを承諾します。

平成28年2月29日

勤 務 先    愛知教育大学附属岡崎中学校

職・氏名   教 諭 ・ 森 卓 也